



Press Release

[2016年10月25日付NCR コーポレーションのプレスリリースの抄訳]

2016年10月26日

報道関係各位

日本NCR株式会社

NCR コーポレーション、2016年第3四半期の業績を発表

[米国ジョージア州ダルース 2016年10月25日 (米国東部時間) 発]

NCR コーポレーション(NYSE: NCR)は2016年9月30日までの3ヶ月(第3四半期)の業績を発表しました。

- 第3四半期総売上高は売上成長の加速と改善した営業利益率によって、予想を上回り16.8億ドルで前年比4%増。(通貨の為替変動およびプリンティングソリューション(IPS)事業の売却影響を除いた場合10%増)
- ソフトウェアライセンスの25%増とクラウドの7%増により、ソフトウェアの総売上高は前年比8%増。第3四半期における1500万ドルのクラウドの年間純契約金額は、今後のクラウド収益の指標を牽引しており、前年比500万ドル増。
- 第3四半期GAAPベース希釈後EPSは0.69ドルで、前年同期の0.59ドルから17%増。非GAAPベース希釈後EPSは0.87ドルで、通貨の為替変動を考慮しない場合、前年同期の0.78ドルから14%増。
- 営業活動によるキャッシュフローは2億2,500万ドルで32%増。フリーキャッシュフローは1億5,300万で44%増。
- 2016年度の年間総売上と非GAAPの売上ガイダンスは上方修正され、キャッシュフローのガイダンスは再確認された。

ビル・ヌーティ (Bill Nuti) NCR 会長兼 CEO は、次のように述べています。「本日、私たちは2016年度の総売上と非GAAPのガイダンスを上方修正しました。これは、売上加速のトレンド、遂行中の継続的な改善、そして、当社のグローバルオムニチャネルのリーディングポジションによるものです。すべての事業セグメントにおいて、トップラインの成長だけでなくキャッシュフロー創出もあり、素晴らしい第3四半期を遂行いたしました。クラウドやソフトウェアのライセンスにおける堅調な成長により、ソフトウェア全体の総売上が加速されました。サービス事業では、総売上は成長し続け、私どももお客様の成功や長期にわたってのマージンパフォーマンスの改善をもたらすであろう効率化プログラムを真摯に取り組んでおります。ハードウェアにおいてもストアトランスフォーメーションの勢いがセルフチェックアウトの需要を増やす中、私どもは新しいATMや営業店向けの製品販売を開始した結果、素晴らしい四半期となりました。総括的に、私どものビジネス、戦略、そしてマーケットポジションにおいて自信をもち第4四半期へと突入いたします。」